

公共政策プログラム 地域政策コース

コースの目的

地域政策コースは、地方分権や地方創生が進展する中で、高度のジェネラリストとして将来の自治体幹部となり得る人材を育成することを目的としています。

ディプロマポリシー

地域政策コースで、学生が身に着けるべき資質・能力の目標は次の通りです：

- ① 自治体経営や地域活力の維持発展等に関して必要な専門的知識を有し、課題を分析して対処することができる能力
- ② 公共政策に係る幅広い知識を持ち、的確な分析、総合的な判断、効果的な実践を行うことができる能力
- ③ 特定の政策課題について分析し、政策提言としてまとめ、かつプレゼンできる能力

カリキュラムポリシー

【コース指定科目】

コース指定科目では、自治体や地域に焦点を当てて制度や運用、理論や実践について学び、自治体経営や地域活力の維持発展等に係る諸課題に対処できる豊かな政策構想力と優れた行政運営能力を身に着けます。

アドミッションポリシー

求める学生像

総務企画部門を中心に幅広い分野で活躍することができる高度のジェネラリストとして、将来の自治体の中枢を担う人材となる資質と意欲のある有望な若手職員を受け入れます。入学前に必要な定められた実務経験年数はありませんが、地方行財政に関する制度や運用についての基本的な知識や経験を有していることが望まれます。

審査方法及び審査基準

第1次の書類選考と、第2次の筆記試験(論文)及び面接による審査で選抜します。本人の職務経験、推薦者の評価内容、政策課題についての理解や目的意識などを総合的に判断して決定します。

カリキュラムマップ： 公共政策プログラム地域政策コース

区分	科目番号	科目名	ディプロマポリシー①	ディプロマポリシー②	ディプロマポリシー③
			①自治体経営や地域活力の維持発展等に関して必要な専門的知識を有し、課題を分析して対処することができる能力	②公共政策に係る幅広い知識を持ち、的確な分析、総合的な判断、効果的な実践を行うことができる能力	③特定の政策課題について分析し、政策提言としてまとめ、かつプレゼンできる能力
区分I 必修科目	PPP400J	政策論文演習			○
	GEN502J	世界とSDGs		○	
区分II 選択必修科目	ECO1000JA	ミクロ経済学 I		○	
	ECO1050J	マクロ経済学		○	
	ECO2700JA	計量経済学		○	
	ECO2710J	費用便益分析		○	
	GOV2100J	政策過程論		○	
	GOV2500J	公共経営と制度・組織設計		○	
	GOV2520J	行政の改革・革新と政策評価		○	
	GEN5000J	GRIPS Forum		○	
	MOR1030J	データサイエンス基礎		○	
	MOR2000J	計画と評価の数理		○	
	MOR2020J	実践データサイエンス		○	
	REG1200J	行政法の基礎		○	
(コース 指定科目)	REG1000J	地方行政論	○	○	
	REG1010J	地方財政論	○	○	
	REG2310J	地方自治と行政学	○	○	
	REG2900J	地方行政特論	○	○	
	REG2940J	自治体改革論	○	○	
	EDU1310J	教育政策概論		○	
	CUL2130J	日本・西欧の景観街づくり		○	
	DEV2060J	インフラストラクチャーのデザイン論		○	
	DEV2080E	Infrastructure Systems Management		○	
	DEV2020E	Supply Chain Management for Infrastructure Planners		○	
区分III 選択科目	DRM2050J	気象と災害		○	
	DRM3010J	災害対策各論 II		○	
	ECO2000JA	ミクロ経済学 II		○	
	ECO2020J	政府と市場		○	
	ECO2100J	財政政策		○	
	ECO2600J	経済政策の理論と展開		○	
	ECO2900J	ゲーム理論		○	
	ECO3100J	日本経済の現状と課題		○	
	ECO3750J	経済シミュレーション分析		○	
	GOV2110J	日本政治と理論分析		○	
	GOV6100J	政策過程論特別演習		○	
	PAD2030J	ベンチャー・中小企業と技術革新		○	
	PAD2040J	中小企業経営と地域経済		○	
	MOR3010J	数理モデル分析演習		○	
		上記以外の授業科目		○	
	LAN0170E	Abstract Writing for Japanese Students			○